

新潟県知事 花角 英世 様

～NPBプロ野球球団誕生による地方創生～
日本海ドームシティプロジェクトの設立について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般の新型コロナウイルスの感染予防と感染拡大防止、それに伴う経済対策など県を挙げてのお取り組みに深く敬意を表します。

さて、この度、NPB（日本野球機構）のプロ野球球団の新潟での誕生を目指し、標記のプロジェクトを設立する運びとなりましたので、ご報告いたします。

6月24日に、設立総会と「プレイボール・イベント」を開催いたします。

設立趣旨、総会などの内容については、別紙をご覧ください。

NPB球団誕生は王貞治・ソフトバンク球団会長が現行12球団から16球団へのエクспанション（拡張）を提言するなどして関心が高まっております。新型コロナウイルス禍の収束後を見据え、この好機を逃さず今から動き出す必要があります。

令和2年8月に花角知事に球団誕生についての要望を行った際、知事からは魅力ある提案・要望であり、県民と共にどのような活動を行っていくかが大きな課題だとのこと指摘をいただきました。

こうした状況、ご提言を受けて、標記プロジェクトを民間主導で発足することにいたしました。NPB球団の誕生と、その先にある「日本海ドームシティ」構想の実現に向けて活動してまいります。

球団誕生、ドーム施設建設はいずれも新潟県発展と地域活性化の起爆剤になり得る事業です。まさに、花角知事が提唱されている「住んでよし、訪れてよしの新潟」の実現に資する地方創生プロジェクトだと考えております。

標記プロジェクトの発足および総会の開催については本日、新潟県政記者クラブを通じてメディア各社に広報いたしました。多くのメディアにご取材、ご報道していただき、できましたら手を携えて機運醸成を図っていきたくと考えております。

花角知事をはじめ県のみなさまに当プロジェクトの活動に関心を寄せていただき、今後ともご指導、ご協力いただけたら幸いです。

なお、総会当日はオンライン配信を予定しておりますが、詳細についてはお問い合わせください。

また、県内各市町村長あてにも情報提供しましたことを申し添えます。 謹白

令和3年6月17日

日本海ドームシティプロジェクト
代表 渋谷 修太
発起人一同